

◎様々な活動が始まりました



5月になり、子どもたちも新しいクラスや環境に慣れてきた頃でしょうか。情報館でも、様々な活動が始まりました。

えほんの日、図書館見学、楽しい読書出前授業、ブックトーク、読み聞かせプログラムなど、園や学校から多くのお申し込みをいただいています。

今年度最初の高橋しげこ先生による「楽しい読書出前授業」(4/30)田沢小の様子です。どの子も熱心に聞いている姿が見られます。

◎天使幼稚園での読み聞かせ風景 (4/21)

年中、年長さんに読み聞かせに行きました。年度をまたぐと心なし
かぐっと成長したように見える子どもたち。この日は4冊の絵本を読みました。

読み聞かせボランティアの会「リトルバーズ」では、絵本を静かにじっくり読むスタイルの読み聞かせを行っています。シンプルな世界だからこそ、子どもたちの心は無限に広がります。自らの力でお話の世界に入っていこうとする子どもたち。キラキラと輝く瞳と純粋な心で話を聞く姿にはいつも感動させられます。



◎ブックスタート



保健センターで行われる10ヶ月健診の際にブックスタートについてお話をさせていただいている。イギリスで始まり、日本では2001年から開始されたブックスタート。その目的は、「大好きな人と楽しいひと時をわかちあうこと」「親子のコミュニケーションの促進」です。脳は3歳までに大きな成長を遂げますがその成長には、言葉環境が大きく関わっているそうです。

難しく考えず、たくさん話しかけてあげてください、とお話ししています。ぜひ美しい前向きな言葉を！でも普段の会話は案外限られたものかもしれません。そんなときは絵本を使ってみてはいかがでしょうかとご提案しています。美しい言葉や心地よい言い回しが書かれている絵本は、読んでいる人自身も癒やされる効果があります。お子さまと素敵な時間を過ごしていただけますように、との願いを込めて。



◎情報館の活動をふりかえる展 2024」

R6年度も情報館では様々な活動が行われました。ギャラリースペースで5/25(日)まで展示をしています。展示の他に映像のコーナーもあり、ゆっくりと座ってご覧いただけるスペースもあります。是非足をお運びください。今年度もさらに充実した活動をしてまいります。

◎家読について

「家読」とは、本をきっかけに家族のコミュニケーションを深める取り組みのこと。共通の話題ができることで会話が生まれ、心が安定し気持ちのゆとりができると言われています。

話題の本はもちろんですが、短い時間で読める、絵本もおすすめと言われています。絵本は最近大人の間でも人気です。長く読み継がれた絵本には哲学があります。情報館の1階「子ども読書コーディネーターの本棚」では長く読み継がれてきた、力のある絵本を選書しています。家読にもぜひご活用くださいませ。